

こら！ちよつと...
何撮ってんのよ！

清香

さやか

ママは
訳あり
過ぎ
episode

ゼロワン
01

あの頃の私は
カズヤに言われるままに
夫とタツヤの目を盗んでは
いやらしいことを
繰り返していました…。

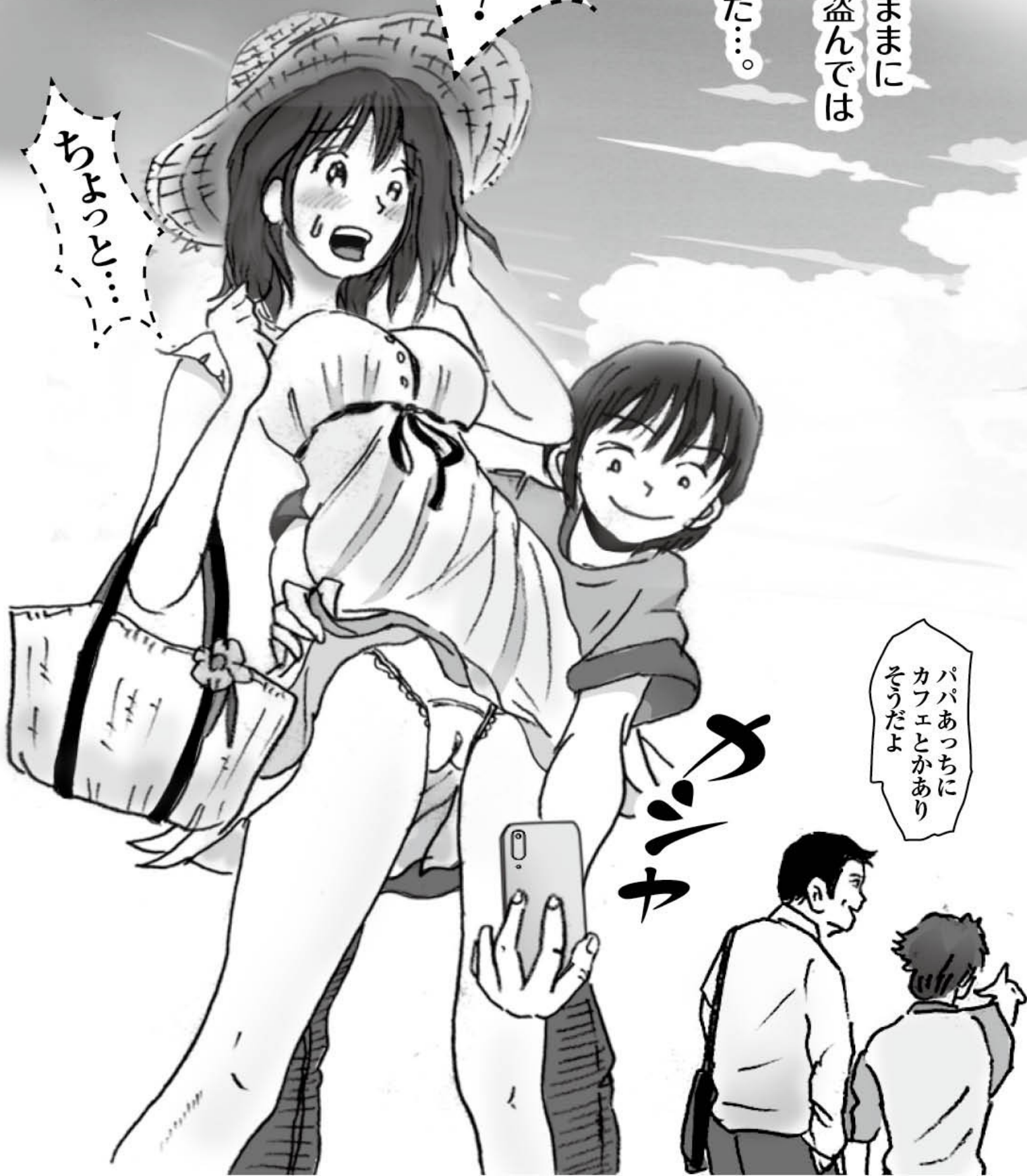
きゃー！

それは
家の中と言わず
外と言わず
どこでもです。

ちよつと…

パパあつちに
カフェとかあり
そうだよ

カズヤ



タツヤ！おまえ
高校入ったら
ラグビーやれよ

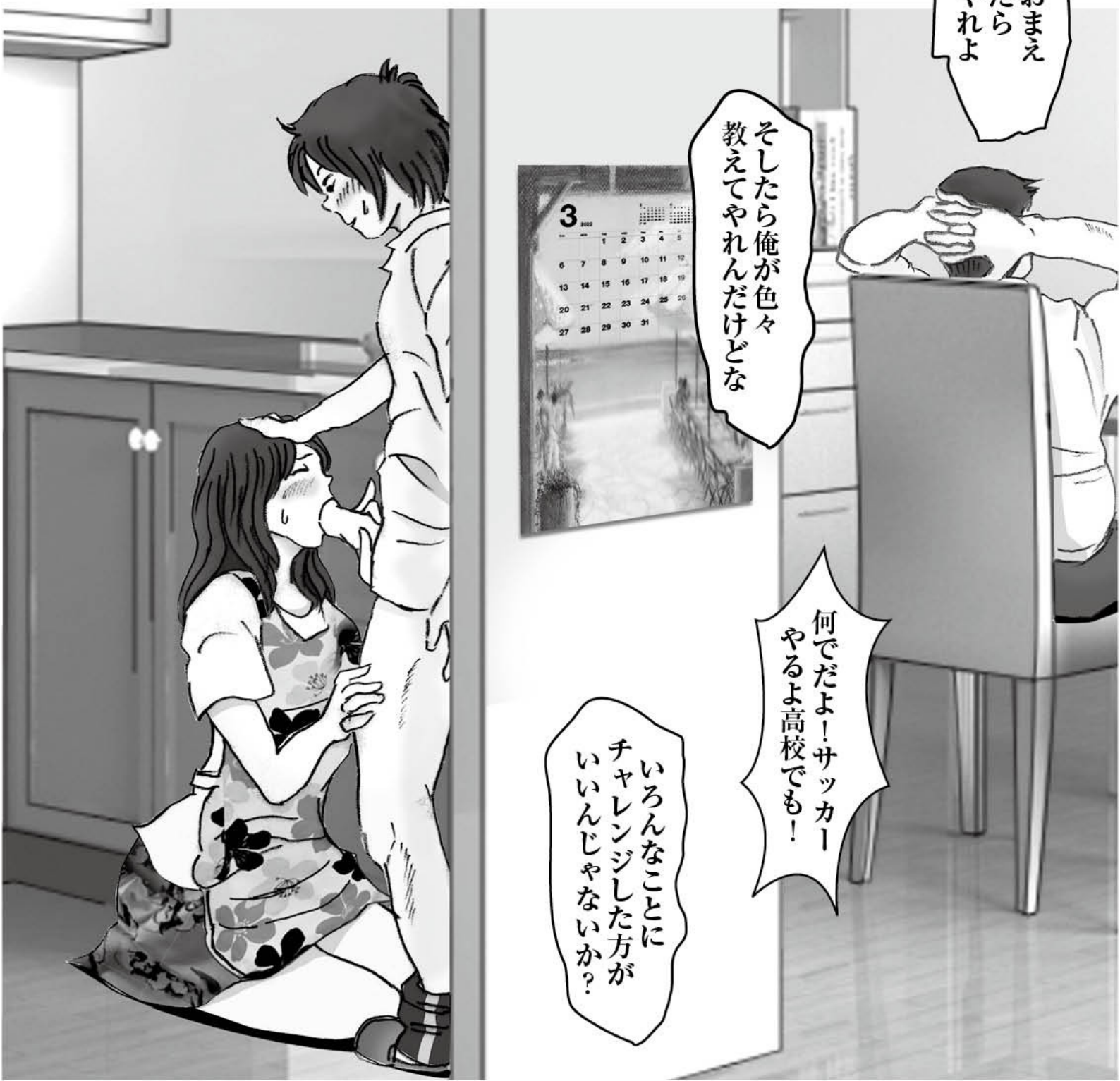
今思うと、夫はともかく
タツヤには本当に
ひどいことをしていたと
心が痛みます。

夫とタツヤが
テーブルで話している時に
キッチンの陰で
カズヤにフェラチオする
なんてことは日常的に
していましたし、

そしたら俺が色々
教えてやれんだけどな

何でだよ！サッカー
やるよ高校でも！

いろんなことに
チャレンジした方が
いいんじゃないか？



夜中にメールで
リビングに呼び出されて
ソファアールですることも
しばしばでした。

カズヤの言うことには
逆らえなかったんです
(今でもまあそうです)

こんな生活が
あの子が五年生の
時から高校一年まで
6年間も続きました。



私とカズヤが
こんな関係になった
原因は私にあります。

私は幼い頃から
実父と近親相姦の関係に
ありました。そして
その関係は、結婚して
家を出てからもずっと
続いていたんです。

そんなある日、
ゴールデンウィークに
家族皆んなで私の実家に
行った時、離れの納戸で
父としているとところを
カズヤに目撃されたのです

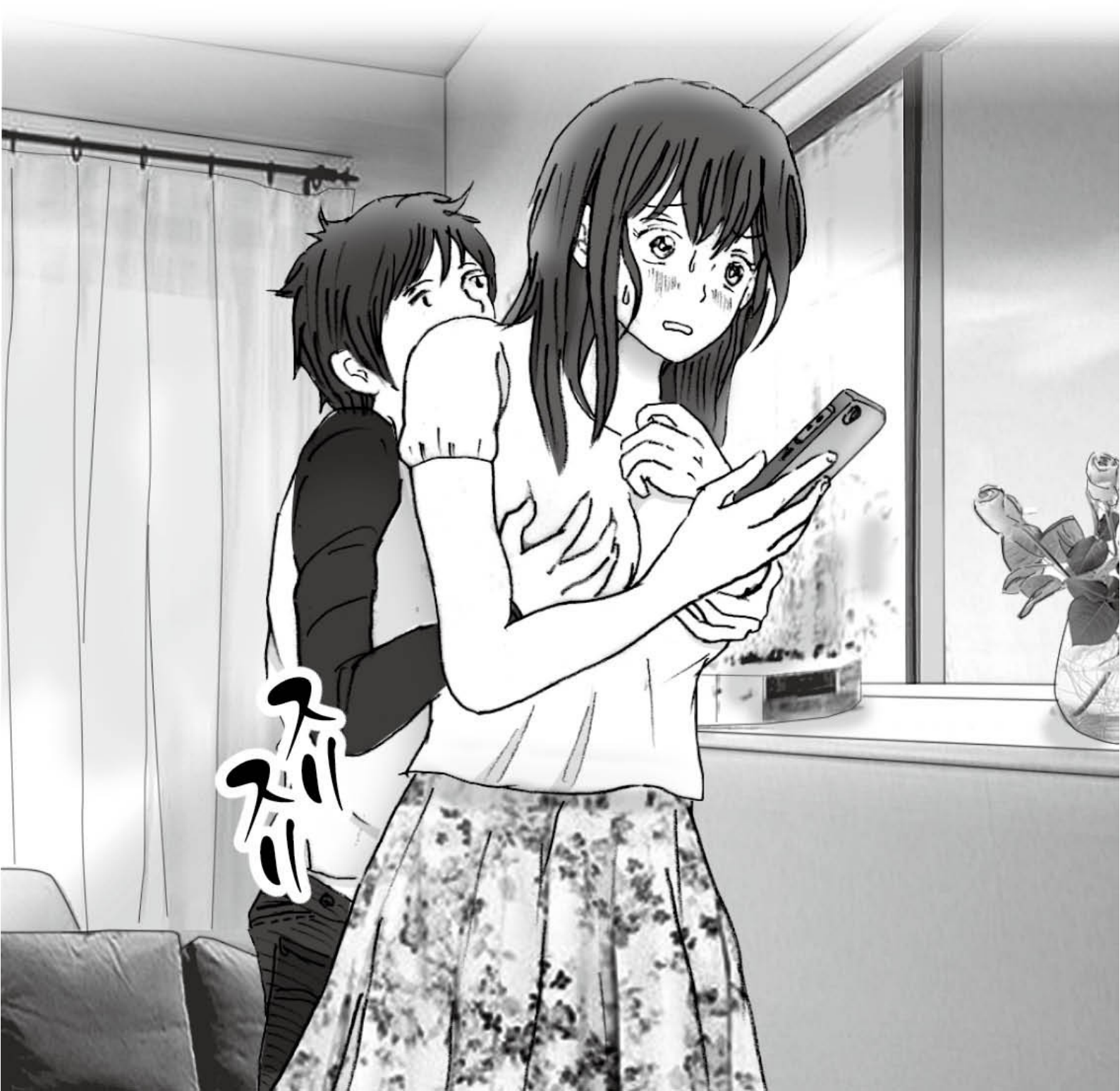


あの日、私は急に父に
納戸に連れ込まれたので
スマホはバッグの中に
入れたままで、身につけて
いなかったんです。

そのことを知っていた
カズヤは、私と父の現場を
目撃するやいなや
私のスマホを取ってきて
撮影したのでした。

後日、私はカズヤに
呼び出され、スマホの中に
いつのまにか作られていた
私の知らないフォルダの
中から、あの日の画像を
見せられたのでした。

私は頭が真っ白になりました。



もともとカズヤは
小さい頃からタツヤと違って
何といますか…
良く言えば自由奔放なのですが
とにかく感情的で衝動的、
今ふうには言えばキレやすい
というか、情緒不安定な面が
多分にあって母親の私でも
怖い時があります。

特に私への執着は強く
スキンシップは激しめで
人目のあるところでも
胸を触ったりキスしてきたり
平気でスカートめくりを
してくるような子でした。



そんな、我が子ながら
計り知れない部分を
秘めたカズヤですから
いったい何を言ってくるのか…
私はハラハラしながらも
父としていたことを
何と言いつくしょうか必死で
考えていました。

するとカズヤはいきなり
スカートを捲り上げ、
パンティーをずりおろしました。
そしてなんと、お尻の穴を
広げて覗き込みながら
衝撃的なことを言ったのです

ちよっと！

キヤァ



「ママ、その動画さ、
お尻でしてるよね！
僕、知ってるよ
アナルセックスって
いうんでしょ。」

予想をはるかに超えた
カズヤの言葉に
私は心臓が止まりそう
になりました。

カズヤは顔を紅潮させて
私のお尻の穴を弄りながら
興奮気味に言いました。

「僕にもさせて」



カズヤは私に

「言うことを聞かないと

あの動画をパパに見せるよ」

などといった、脅しのような事は

一言も言ってません

ですが、この子なら

やりかねないという思いが

私にはありました。

やがてカズヤはジーンズを脱ぐと、

息を切らしておもむろに私に

のしかかってきました。

だけど初めてでうまく行くわけが

ありません。固くなったおちんちん

が私のお尻の割れ目あたりに

やみくもに当たるばかりです。



衝撃の急展開で動転していた私でしたが、ふと気付くと…カズヤはうまく挿入できなくていつの間にか半泣きになっていました。その様子を見て私は、
(ああ、所詮は11歳の子どもだわ…)と、少し冷静さを取り戻しました。



恥ずかしさと悔しさで勃起したおちんちんを擦り付けてくるカズヤの頭を私はあやすように撫でながらあわよくばこれでこの件はうやむやになるのでは…と甘い考えが頭をよぎった、その時…



全身を激しく痙攣させ
まるで女の子のような
か弱い声を上げました。

私は一瞬何が起きたのかわかりませんでした。

そして次の瞬間、
手を添えていた
カズヤの勃起から
暴発するように大量の
精液が噴出し、すさまじい
勢いで私の掌から溢れ
二の腕や肩や髪にまで
飛び散りました。



私の手の中で激しく
精通したカズヤは
ゆっくりと立ち上がると、
陶醉した顔で
まだ勃起おさまらぬ
おちんちんを私の鼻先に
突きつけてきました。



若竹のようにしなやかな
おちんちんの先端から
漏れ出る精液の残滴と
濃厚な匂い：

ふと気づくと私は
あろうことか自分から
カズヤのおちんちんを
咥え：

初射精の名残の
残滴を吸い上げ
舐めとっていました



それからもう…
もう毎日でした。

本当にもう毎日でした。

4時くらいに学校から
帰って来るとカズヤは
すぐに私にまわりつき、
あっという間に挿入して
中に出しました。

もちろんそれで終わる訳が
ありません。タツヤが
サッカーの部活を終えて
帰ってくる7時までの間
カズヤは私を放しません。



キッチンで、玄関で
物干し場で、夫婦の寝室で…
家に2人きりの時は
カズヤはあらゆる場所で
私に挿入しては
躊躇なく中に出しました。

その頃の私はと言うと
夫とはとうにセックスレス
でしたし、父親との関係も
結婚してから月一度
あるかないかくらいに
なっていましたので
あつという間にカズヤとの
セックスにはまっていたのです。

カズヤの性技や愛撫は
日々、驚くほどの速さで
上達していききました。



と同時に、大胆にもなっていきました。
無理ありません。性欲や女性への興味が
日々増していく年頃に、本当のセックスを
知ってしまったのですから…。カズヤは徐々に
抑えが効かなくなり、夫やタツヤが家にいても
触ったりキスしたりするようになりました。



ですが、歯止めが効かなくなってきたのは
私も同じでした。そして私たちの行為は次第に
エスカレートし、先にも言いましたように、
夫やカズヤが家に居る時でも、隠れてキッチンで
フェラしたり、寝静まった後にリビングで
セックスしたりするようになっていったのです。

そしてとうとう私たちは、
日曜日になると、夫とタツヤに嘘をついて
別々に外出し、外で会うようになったのです。
もちろん言い出しっぺはカズヤでしたが
私が安易に従ったのも事実です。

え？また
出かけるの？

うん、香織が久しぶり
に帰って来てるの…

カズヤは？

カズヤはお友だちと
図書館に行ったわ



ちよ、ちよと…
待って、ねえ、

ママって言わ
ないで…

ママ！
こっち！

ママ！
早く！

この頃になると私は、
カズヤに弱みを握られているから…
という事実はあるようなものでした。
私たちは離れた街の駅で待ち合わせ、
ラブホテルに行くようになりました。

ラブホテルではカズヤ以上に

私の方が恥ずかしいくらいの乱れようでした。

いつもは家で声を押し殺すのに必死でしたので

そんな必要のない密室感に安心してか、
大声で喘ぎ、悶え、たかぶってしまいました。

ママっ!
凄い!

気持ちいい

あああ

なあにカズヤ
こんなことして
欲しかったの?

シユルシユル

ママあ

はあ

はあ

あああ

とは言えカズヤも

初めてのラブホテルにももちろん

大興奮で、普段したことのないような

プレイをせがんできました。私も開放感に

背中を押されて何でもしてあげました。

お風呂では、おしっこするとところを見たいと
執拗に迫られました。家でもずっとせがまれている
どうにか言い逃れていたのですが、
私も変なテンションになっていたのでしょうか…
一度見せておけば今後はおとなしくなるだろうと
思い、恥ずかしさに耐えながら、して見せました。



割と物事に動じないカズヤですが
この時ばかりは大変な昂りようで…
その勢いのまま、とうとう私はずっと
拒んでいたアナルも犯されました…

そしてカズヤが
6年生になった日：
私は1回目の妊娠を
したのです。





清香白

まやか

ママは
訳あり
過ぎ
episode

ゼロツー
02

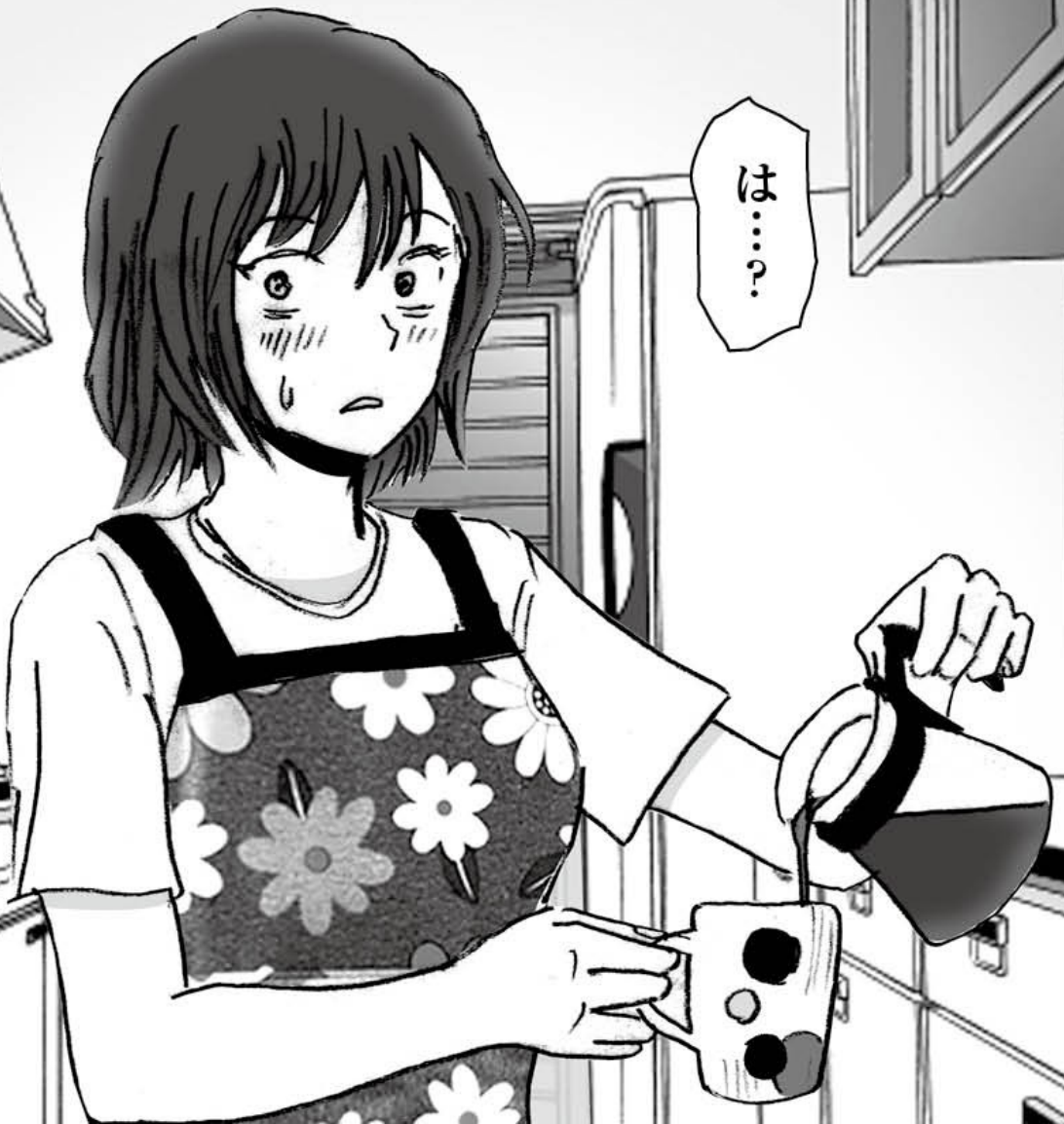
モノクロ
全26 ページ
by
ラブノディーズ

すぐに由美に話した。

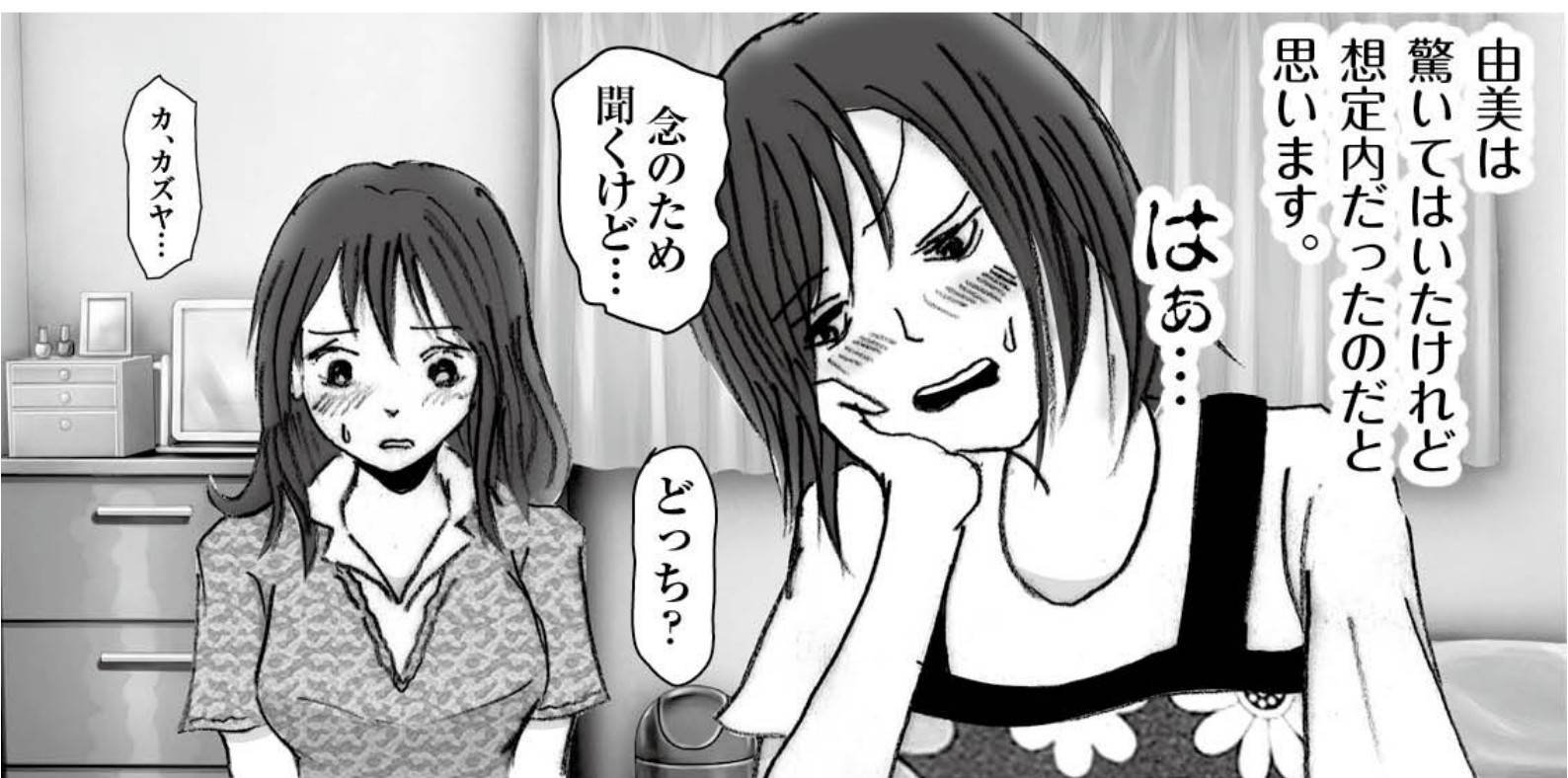


わ、私…に、妊娠
した…みたい

は…？



由美は短大時代からの親友で
全てを知っています。私が父と近親相姦の
関係にあること。そして去年、次男のカズヤとも
関係を持つに至ったこと。



由美は少しほっとした顔を
しました。そして言いました。

「あのさ、市販の試薬は間違っ
こともあるから。次の生理まで
様子みよ。それまでに私が
どっかの町の安心できる
婦人科を探しとく。いい？
だからそれまでは力ズくんとも
お父さんともしちゃダメ！
わかった？約束できる？」

由美は優しくして強い子です。
由美がいなかったら私は
今日まで生きて来れてない。
そう断言できます。

「うん」

私は由美の目を見て
頷きました。



帰る道すがら

私は心の中で由美に謝りました。

試薬はあてにならないから

様子を見ようって由美は言ったけど

これはもう間違いなく妊娠してるの…

だって私とカズヤの関係は、

頻度も密度も、由美が思っている

百倍以上だから。ごめんね。

由美には病院とか、色々面倒なことを

してほしかっただけなの。

由美は優しいから、いい子だから

あてにしていた通りのことを言ってくれた。

ごめんね、こんなときだけ頼って。



家に着くと玄関前で待ち伏せていたカズヤが
当たり前のようにスカートをめくり
お尻を撫で揉むように触って来ました。
私はあつという間に現実に引き戻されます。

おかえりママ
どこ行ってたの？

やっ！



家に入るやいなや私は
靴を脱ぐ暇もあたえられずに
背後から挿入され

ドビュッ!

うう…ああ…

まだ由美の言葉が
耳に残っている
うちにカズヤに
中出しされました

そしてカズヤは
当然のように私の
頭を押さえつけながら
お掃除フェエラを
強要します…

じゅちゅ…

私は、中出しされたばかりの精液が
膣口からあふれ裏腿を伝い落ちるのを
感じながら、自分の恥汁にまみれた
ペニスを舐め残留精子を吸い取ります

その後、寝室で
部屋着に着替えていたら
すぐにまたカズヤが入って来て
バックで激しく突かれながら
中出しされました。

私は抵抗する間も無く
さっき玄関で中出しされた精液が
まだ大量に渦巻いている膣中に
さらにおびただしい量の精液を
注ぎ込まれながらイカされました。

私にはもはや心の中で由美に
謝る余裕すらありませんでした。

明日は月に一度の父と会う日…。
たぶん私は父にも当たり前の
ように中出しされることは
明白です…。ごめんね由美…



翌日、お昼前に

駅前で父と待ち合わせました。

父はいつも私が着て来る

服装を指定します。その日は

私が一年だけオフィス勤めを

していた時のOLの制服で

来いと言ってきました。

恥ずかしくて厭だったのですが

言うことをきかないと一日中

不機嫌で□うるさくなるので

仕方なく着て行きました。

ところが約束の時間になっても

父はすぐには現れてくれません。

いつもどこかで、遠巻きに

そわそわしてる私を見てるのです。

時代遅れのスカート型の型と

丈の短さが恥ずかしいです。





清香



よお



そうか
お父さんは今日は
そういう気分なのか

久しぶりに見た
その黒いカバン。
私はその中身を
知っている。

私は駅裏にある
お忍び旅館のような
ラブホテルに
連れて行かれ…

みし
みし

久しぶりに縛られました。
こんなの何年ぶりだろう。
5年ぶり？
いやもっと前？

やだ、また
撮ってるの？

特に抵抗はしません。
酷いことはしないって
わかっていますから。



父は縄を緩め

少し脱がせてはまた

締め直し、そして

それを何度も繰り返す

色々なポーズで私の

体を責め弄りました。

私は思いました。

また家でお母さんに

苛められたのかな？

お父さん昔から

お母さんに嫌なこと

言われた日には

私を縛ってたもんね…

私がいま力ズヤの子を

妊娠してるなんて

知る由もないだろうな…

そんなことを考えながら

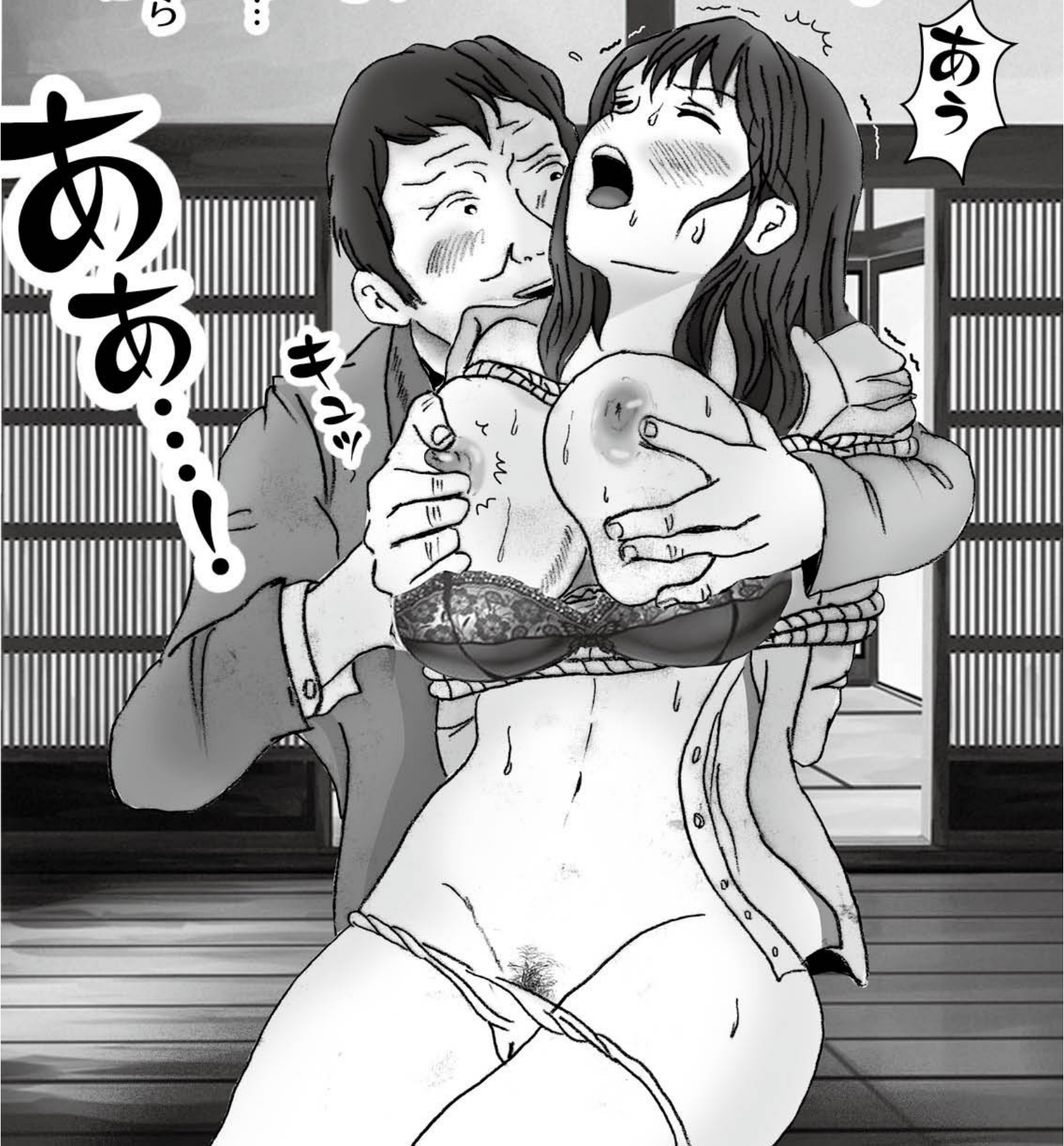
私は父の執拗な罅りに

身を任せました。

あう

ああ…！

まじで





一回射精させて
くれ口に...



んうう...

ちんぽ...



溝...

んぐ...

んぐ...

お父さんは硬くなった勃起を
私の口中にねじ込むと、すぐに大量の
精液を射精しました

ドクドク

ドクドク

口中に大量に射出した後は
今度は私を騎乗位にして
下から突き上げながら躊躇なく中に出し…



すぐに今度は正常位で
のしかかり、まるで私の膣を
精液で濯ぐかのような
大量の精液を噴射するのでした

休憩は2時間なので、出る時はいつも
バタバタです。そんな、急いで服を
着る私をお父さんはいつも撮影します。



撮らないでって
言ってるのに……!

またしばらく
会えんからな。
撮っておかんと。

昔はいつも、ポラロイドカメラで撮られてました。

カズヤが私の恥ずかしい写真や動画を撮影したがるのは
たぶんこの人からの遺伝だと思っています。

父とカズヤのを合わせると、私の恥ずかしい写真は
きっと膨大な数になっていると思います。

清香…

なあに？いいから
もう早く片付けて
出なきゃ！

最後にもう一回
フェラしてくれ

は？
やだー！

何言ってるの？
時間ないって！

いいから頼むよ
もう一回だけ

な、清香
いいだろ？

ぐん！

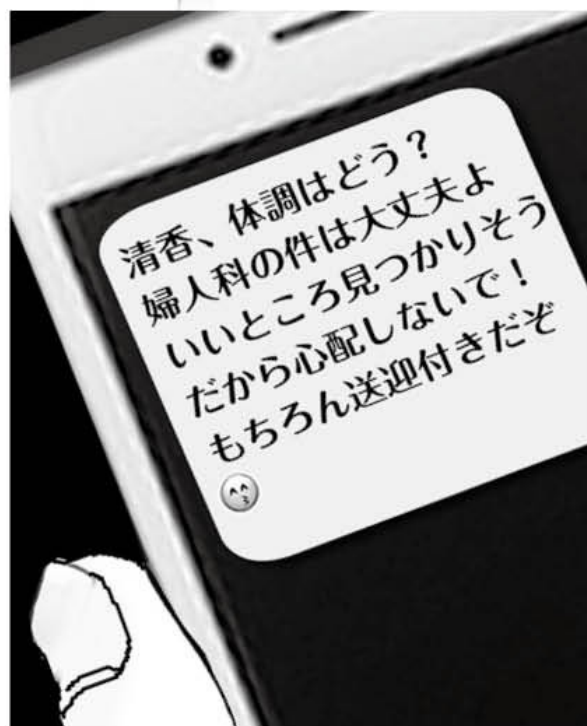
もう！

結局、私はお父さんのわがままに
押し切られ、時間が迫る中でもう一度
フェラチオを強要されました。

あれだけ何回も射精^だしたのに、最後の射精も
信じられないほど大量で…。そしてそれを当然の
ように私は最後の一滴まで飲まされました。



ホテルを出てスマホ見ると
由美からラインが来ていました



ごめんね由美…
帰りの電車の中で
私はまた由美に
謝りました…。



家に帰って着替えると

タツヤのサッカーの

試合を観に行ってた

3人もちようど

帰って来ました。

カズヤはすぐに

私の側に寄って来て

夫やタツヤがいる中で

恥ずかしい写真を

撮影し始めました。

結局、私は由美との

約束を守ることは

ありませんでした。

私の毎日は何も

変わることはなく

カズヤと父に

翻弄され、辱められ、

中出しされ続けた

のでした。

ママ！スマホの
面白い機能を見つけ
たから撮らせて！

え…
う、うん

わかって
るよ

おまえあそこは
即シユートだろ



数週間後――

私は由美に電話で
「今週の平日なら
いつでもいいから
病院に連れてって」
とお願いしました。

由美は
「あんたがいいのなら
明日でもいいよ」
と言ってくれました。

次の日。由美は
まるでドライブにでも
行くかのような格好で
迎えに来てくれました。



そしてその日
私は知らない町の
知らない病院で
カズヤの子を
堕ろしました。



由美に送ってもらった私は、
夕方前には家に着くことができました。
さすがに疲れたみたいで、シャワーを
浴びる元気もなかった私は脱衣所で
下着だけでも着替えようとしていたら…

はあ…

きゃー！

ちよっと！急に
開けないでよ！

ママあ
ただいま！

ガチャァー！

学校から帰って来たカズヤが
脱衣所に飛び込んで来ました。



あれママもう
乳首硬くなってる？

さっさと
いって

もみゅ

くっく

くっく

あー

はか
ダズ
えい
！

あー

あー

あー

あー

あー

ド
ビ
ュ
ビ
ュ
！

さすがに今日は抵抗しました。産婦人科の先生に一週間は性交を控えるようにと言われていたのです。でもそれも最初だけでした。乳首を弄られてあっという間に情欲の炎が燃え上がった私は、寝室に移動してどっぴり交わり、たっぴり中出しされました。

もちろん一回では終わりません。
そのまま押し倒されての
正常位で連続中出しです。



それからカズヤの大好きな
オッパイを舐めながら
手でシコシコ…

だいたいここまでが
ワンセットです…。



あっという間に大量の精液を
私の子宮と口内に三度射精したカズヤは、
満足したのでしよう、ゲームをしに
そそくさと自分の部屋に戻って行きました。

びゅん!

ありがとママ!
さあゲーム
しーよおっと

そして私が大量の精液を
ようやく飲み下した時、
ラインの着信音が鳴りました



由美だ…

正直少し
うっとうしいな…
と思う私がいました。

清香、もし痛みがあったら
我慢せずに鎮痛剤飲みなね。
たぶん明日には良くなるはず
だからね。落ち着いたら
美味しいもの食べようね

翌日も私は、
由美のラインを無視しました。
当然、電話もかかってきましたが、
それにも出ませんでした。

中絶したその日にカズヤとセックスし、
翌日も相変わらずカズヤに言われるままに
こんなことをしている私には
もう由美と話すことなんかありません…。



え、う…うん
いいの…

ママ、電話
出なくて
いいの？



その後もラインと電話を
無視し続けていたら…

ハイパー

はい…

ある日、突然
由美が訪ねてきました

ズ
タ
ヤ

あ…、ゆ、
由美…！

つて、ちよ
…清香！

あんた、もうすぐ
お昼だったのに

なんて格好
してんだよ！

あ、その…回覧板かな
と思って…顔だけ
出せばいいかと思って

ごめん
なさい

どれだけ
心配したかと
思っ…

はいいじゃ
ないよ！何で
電話出ないの

とにかく上がらせて
もらおうよ！話が
あるんだ

あ、待って！

いいじゃないか
誰もいないだろ？
だからこんな早く
来たんだから！

ママ何
してるの？
誰？

あ…、
お客さん？

こんにちは

この日が
私と由美の最後になりました…。
仕方なかったんです。

誰だったの？
出てっっちゃった
けどよかったの？

あ…

うん…いいの

由美の誠実さや優しさ、
強さは、私には
眩しすぎたんです。

バ
ン

この日以来、私は
今まで以上に、まるで
タガが外れたように

ママここで
入れていい？

え……？

カズヤとするように
なりました。

そうね
いいわよ……

それはもう、
毎日なんていう
レベルではなく、
一日に十数回なんてことは
当たり前になり……

結局この先、カズヤが
一人暮らしを始めるまでの
4年間で4度、つまり毎年一回ずつ
妊娠しては中絶する……
ということを繰り返したのです。



清香白

ママは
訳あり
過ぎ
episode

ゼロスリー 03

四月。夫が本社に栄転になり、単身赴任で東京へ行ってしまったのを機にカズヤが一人暮らしをやめて家に戻ってきました

カズヤ!

いい加減に
しなさい!

これは夫不在で
母子3人暮らしになった
我が家の風景です…。

もうやだ
撮らないで!

ある日曜日の午後。
カズヤが掃除する私の
スカートをめくっては
スマホで撮影します

カズヤ

カズヤ



最初はカズヤの行為を呆れ
気味に見ていたタツヤでし
たがすぐに影響されて、一緒
に私の恥ずかしい写真を撮る
うになりました。

カズヤ

ちよっと！
やめてったら
撮らないでっ
て

これはある平日の
夕方。とにかく
2人ともずっと家
にいて私にまわり
ついています。

カズヤ

カズヤ

カズヤ



トイレはいつの間にか鍵が
壊されていて、しょっちゅう
カズヤが戸を開けて動画で
撮影してきます

きゅー!

ちよつと!

やだ! バカ
何してんの!

ガッパ



放して！
怒るわよ！

女子高生の制服を着させて撮るのは力ズヤの趣向でしたが今ではタツヤもお気に入りみたいです。私はもう恥ずかしくてたまりません…。

ちよつと
もうやだ！

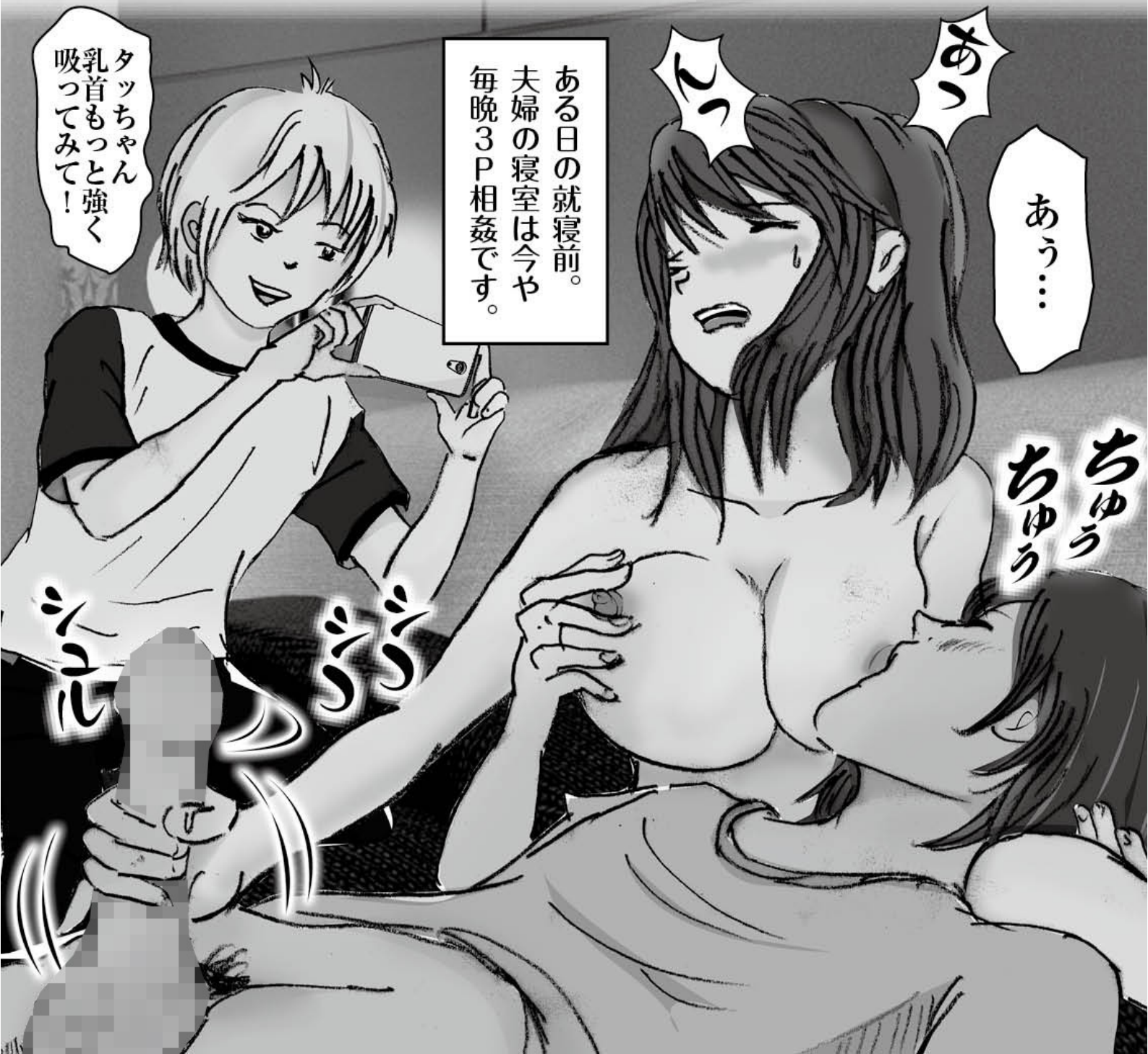
ちよつと
もうやだ！



カズヤが一人暮らしをやめて家に帰って来るまで、タツヤは自分だけが私と肉体関係を持っていると思い込んでいました。もちろんカズヤが私にそう仕向けたことなど知りませんし、ずっと以前から私がカズヤと近親相姦していたなんて知ったらそれこそもう立ち直れないでしょう。

ですから私はカズヤが家へ帰ってくることは反対でした。カズヤの魂胆は明らかで、タツヤと一緒にになって私を辱めたり色んなプレイをしたいと考えているに違いないからです。

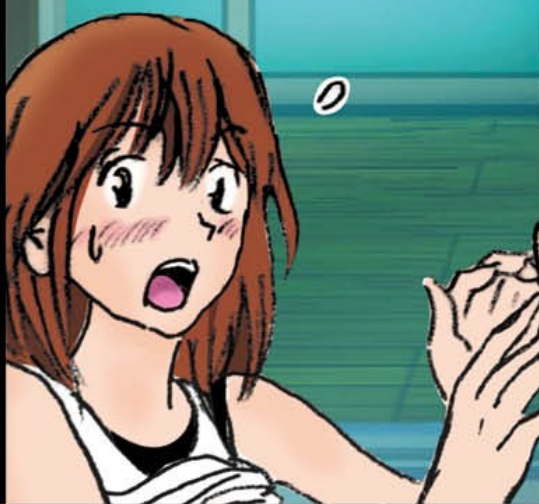
ところがカズヤは驚くべき方法で、タツヤのプライドを傷つけることなく、むしろタツヤに優越感を持たせながら2人で私を共有する関係を創り上げたのでした。その驚くべき方法の詳細はいずれまた…。



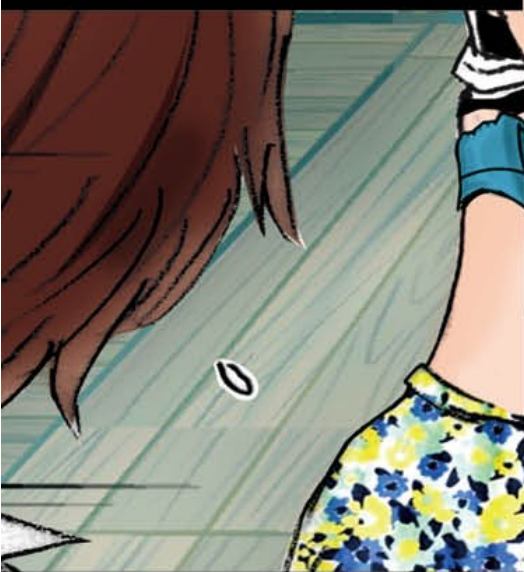
さやか
清香



ママは



訳



あり



過ぎ



episode

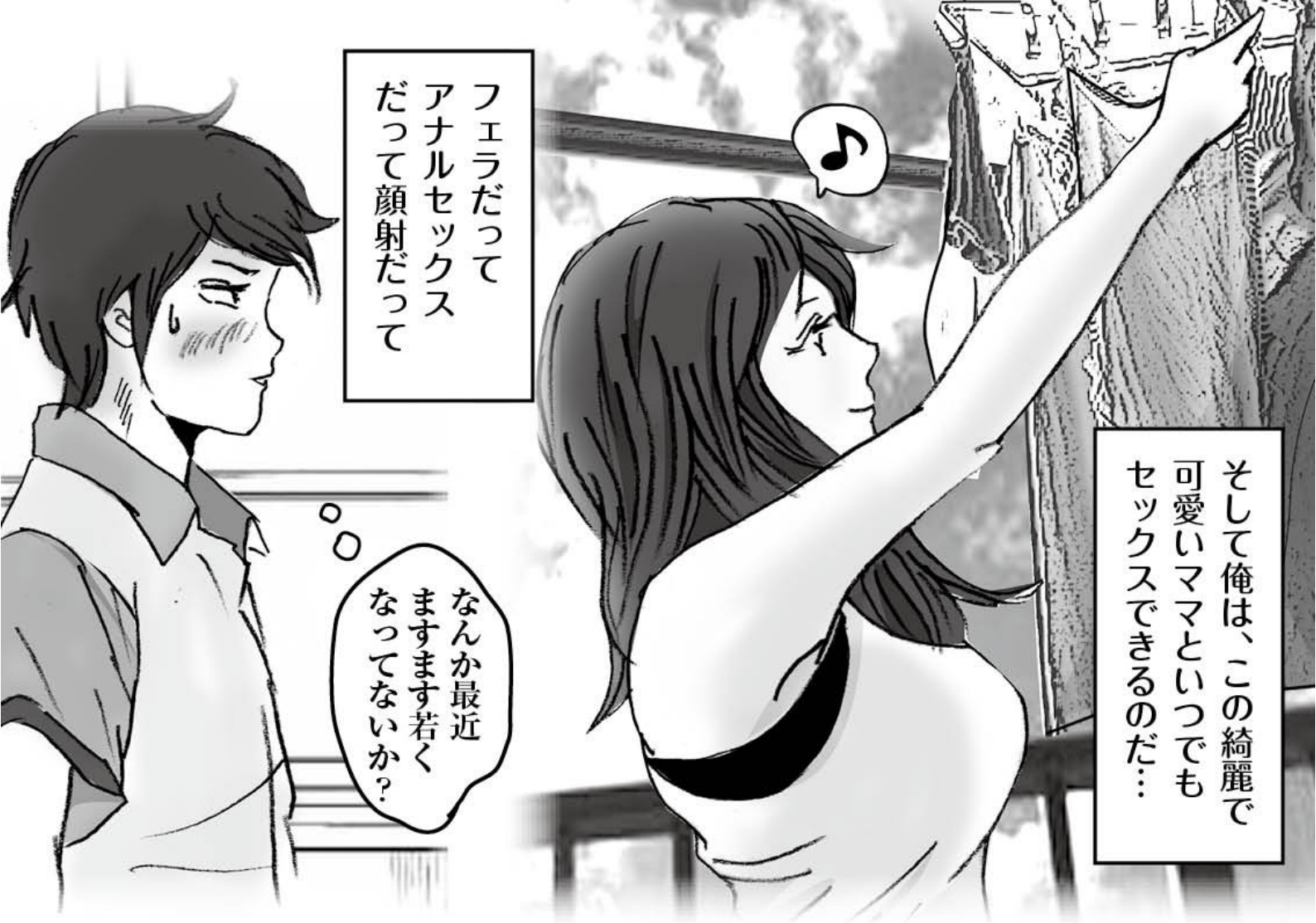
ゼロフォー
04

ママがベランダで洗濯物を干している…

なぜこんなにパンツが見えるほど短いスカートを履いているかというと

部屋着のジーンズやジャージ、ロングスカートはカズヤが取り上げて隠してしまっているのだ。だからママは家ではいつも短いスカートを履くしかないのだ。





フェラだって
アナルセックス
だって顔射だって

そして俺は、この綺麗で
可愛いママといつても
セックスできるのだ…

なんか最近
ますます若く
なっていないか？



あら？やだ！

今朝だって、そう
つい数時間前に
フェラで2回抜いて
もらったばかりだ

ちよつとお
もう！いつから
そこ居たの？

あ、いや…

ドキッ



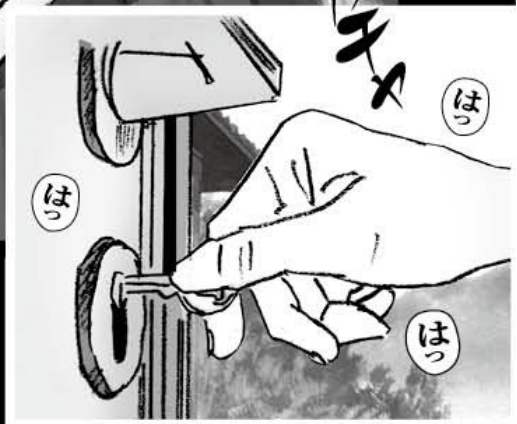


絶対顔に
かけないでよ!

ちゃんと口の中に
出すのよ!

もう! 聞き分けが
ないんだから

ちよつと! スカートを
引っ張らないで!

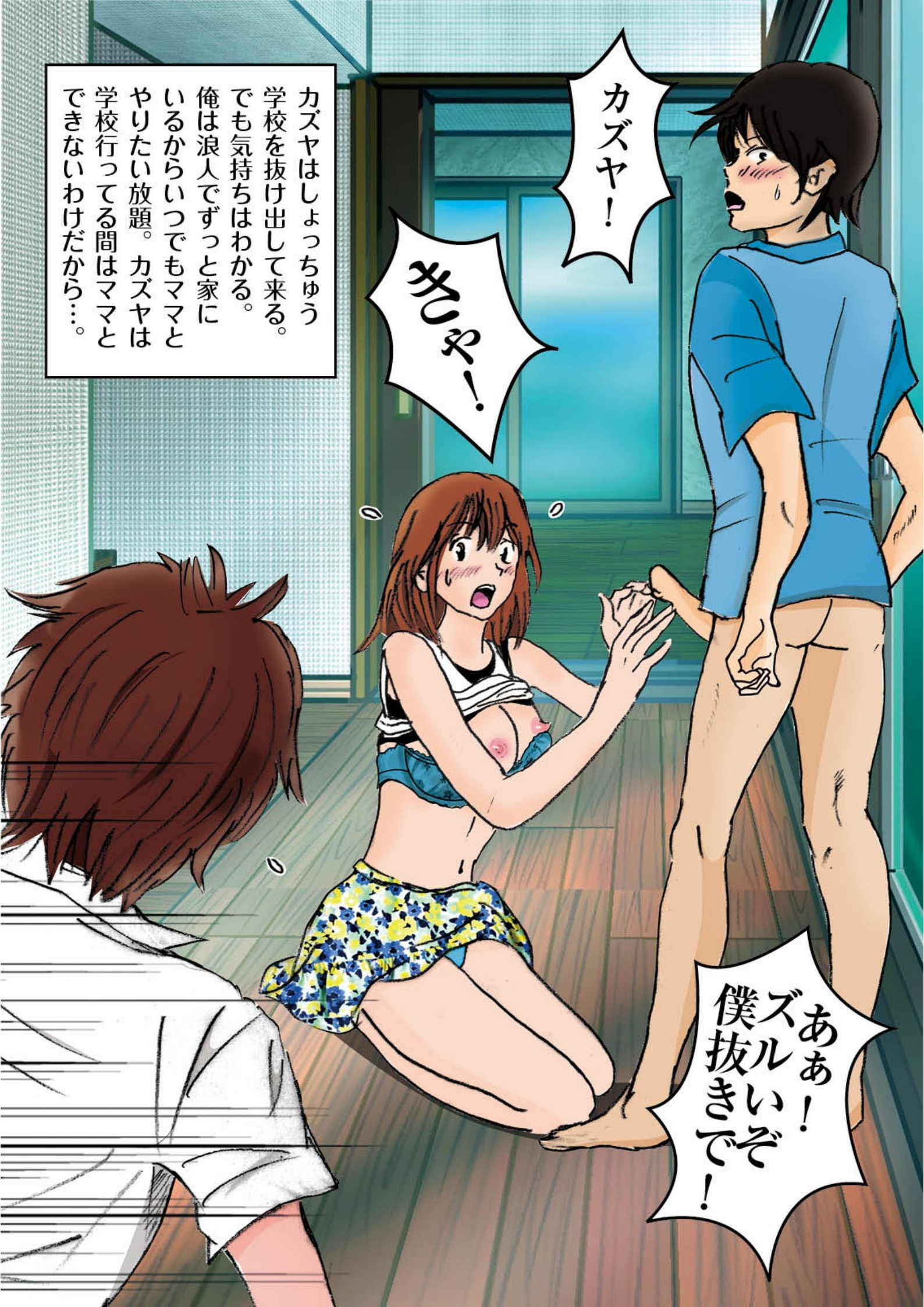


カズヤ!

めいめー!

カズヤはしょっちゅう
学校を抜け出して来る。
でも気持ちはわかる。
俺は浪人でずっと家に
いるからいつでもママと
やりたい放題。カズヤは
学校行ってる間はママと
できないわけだから…。

ああ!
ズルいぞ
僕抜きで!



2人してオッパイを
まさぐりながら私の
取り合いが始まります。

なんだかカズヤの言い分
はもっともなように聞こ
えるかもしれませんが、
カズヤだって学校に行く
前には必ず私が玄関で
手と口でしてあげてるし
そのまま朝からエッチに
まで及ぶこともしばしば
です。要するにまあこれ
はいつもの風景です…。

結局私も触られている
うちに体に火がついてき
てきつと五分後には3P
が始まります。2人の
息子に膣とアナルを同時
に貫かれ大量の精液を
放出されるのです。

待てよカズヤ
今、俺がしてもらっ
てたんだぞ！

あの…ちよつと

2人とも声が
大きい…ご近所に
聞こえちゃう

タツちゃんは一
いつでもできる
だろ！

僕はずっと
学校で我慢して
たんだからね！



平日の朝…
タツヤは起き抜けで
カズヤは登校前。

あよあよ
待つ…!!

ああん!

うん…
ああ!

ああ!

うん…
ああ…!!

うん!

ああ!

ばん

ばん

ばん



きやあ!

あれ? カズヤ、
アナルに指入れて
んのか?

あああああ

たあえ...

ああん!

うん。よくわかつ
たねタツちゃん

ばん

ばん

ずぶぬ!

ばん

ばん

じゅぶ

じゅぶ



きゅあ!
イクちゃう

ごめんね
先にイクわ

あああああ

はうん!

ぱん

ぱん

ぱん

くっく

いつからだろう
ママは自分が僕らより
先にイク時は
『ごめんね』と謝るよう
になっていた。

この日もママは、僕らよりも自分が先にイクことを謝りながら床に崩れ落ちて激しくイッた。そんなママにのしかかり、カズヤが大量の精液をママの膣に躊躇なく中出しする

あうん!

ああ!

ああああああああ

あう

あう

ドドドド
びびびび
ゆゆゆゆ

ぱん

ぱん

ぱん

ああ

ああん!

ママは全身をガクンガクンと震わせ叫びながらカズヤの朝一番の大量で濃厚な精液を一滴残らず膣中に受け止める

ママほら、
わかるよね…？

はあ

はあ

はあ

ピロ
ピロ

はあ

最後の一滴までママの中に
出し切ったカズヤは、ママの顔
の前に回り込み、ママの膣液と
自分の精液にまみれたペニスで
ママの顔をピタピタ叩く。
お掃除フェラを促す合図だ。

いったばかりで意識朦朧と
してまだ息も荒いママは
まだ快感の余韻に浸ってい
ながら、それでもカズヤに
催促されるままに
お掃除フェラを始める。

ジュル

そうそうママ
全部吸い出して

ママの膣口からは
大量に中出しされた
カズヤの精液が
溢れ出している

ド
ド
ド

興奮が極まった僕は
ママのお尻の方に
回り込んだ。ママの
膣口からは依然ママ
の愛液とカズヤの
精液がとめどなく溢れ

その上ではママの
アナルがヒクヒク
と喘ぐように開い
たり閉じたりして
いる。

ちよつと

ま、待って、
それはやだ無理！
お願い！お尻は
夜にして、ね、
タツヤお願い

僕の勃起ははち切れんばかり
に猛り、気がついたらママの
アナルを広げにかかっていた。
僕の意図を悟ったママが驚き
振り向いてそれを拒む…

ああママ…

ちゅー

んん

んん

気持ち
いい…

ドロー…ポロポロ

グーッ

ドロー…ポロポロ



待つて...

ぴと...

無理...もう
ガマン限界...

僕はガチガチに猛り狂った
ペニスでママのアナルを
貫くと、せまい直腸を
僕のペニスでドリルの
ように掘り進んだ

きゅあ...

あ...!

ズンズンズン

んんん ああああ

もみゅ

もみゅ

ああ!

んんん ああああ

うーッ

僕は狂ったように
ママのアナルに
ペニスをこれでも
かと突き立てた

それを見て再び欲情
したカズヤは勃起が
治らないペニスを
またママの口に咥え
させようとする

ママ咥えて…

ああ！

んんん

ああああああああ

ああ！

ああ！

ああ！

ズボ！

ズボ！

ズボ！

ズボ！

ズボ！

ああ！

ああ！

ああ！

ああ！

ああ！

ズボ！

ズボ！

ああ！

ああ！

僕たちはいつも
こうだ。お互いが
お互いのプレイを
見てまた興奮しま
たママへ襲いかる。

ママの膣内、口内、
腸内へのエンドレス
射精ループ。そして
その全てをママは
受け入れるのだ。



ねえママ、
一回着替えて！
そしてそうだね
場所変えよう

は？

何言っんのよ……！

タツヤも
今日は予備校
行く日でしょ

いい加減
あなた学校
行きなさい！

この後：

カズヤはママが怒るのも無視して午前中の授業をサボった。僕も予備校は午後からだったので、結局ママはカズヤの提案通り着替えさせられるハメになりいったん寝室に入って行った。おそらくカズヤの準備したマニアックな姿に着替えて出て来るに違いない。想像するだけで股間が熱くなる。着替える服を指示したはずのカズヤ自身も興奮を隠しきれない様子だ。そして再度現れたママの姿を見て僕は：

今からの展開を予想して半ばヤケ気味に登場したママは、女子高生冬服になんとスカートの趣向全開の格好…

こ…これでいいの…？

何なのよもう早く終わらせて！

その姿のあまりのエロさと美しさと可愛さに僕もカズヤも脳汁が爆発し股間が破裂せんばかりに膨張した

どんん…



本当の「異常」とは
異常が日常化することである

さやか

清香

ママは
ありあ
ぎ
ママ
訳
過

episode

ゼロシックス
06

結局…。カズヤは午前中
学校をサボってまだ
ウダウダと家にいる。
ついでだから昼ごはんを
食べて行くらしい。
ママは仕方なくご飯の
用意をし始めたんだけど

もう！

お昼ご飯食べ
たら学校行き
なさいよ！

俺ホットケーキ
がいいな

えっ急に言わ
れても無いわよ
焼き飯でいい？

あっそう
仕方ないな
我慢するか

何その言い方
別に食べたく
ないんだから！

ママ、
手伝おうか？

いいから
じっとしてて

すぐ
できるから

いいじゃん
手伝うよ



ママ乳首まだ
立ってんじゃん

ちよつと、

ほらこんな
コリコリだよ

もお！
やめて！あつち
行つてて！

またカズヤが
キッチンに入って
料理してるママに
ちよっかいを
出し始めた。



あん！

いい加減に
しなさ！

ん！

ずいゆ...

つられて僕も自然と足が
キッチンに向かう。もう
ママはカズヤに半裸にさ
れてバックから挿入され
ていた。ママの喘ぎ声で
僕の欲情スイッチが入る。



ママさっき何回
イッた？ 確か2回
はイッてたよね？

え？

ああん..

わあママめっちゃ
濡れてる！

カズヤ、どっち
挿れてんの？

アナル？

ぐちゃ...
ぐちゃ...

ぐちゃ...

ぐちゃ...
ぐちゃ...

ばん

ばん

ばん

もみゅ..

もう乳首
痛いっ！

キエッ

じゅ..

おマンコだよ
うん、濡れてる！
ビチョビチョ

たぷ..

もみゅ..

あああ…

あああ…

ここ2年ばかりは
妊娠はまぬがれて
きましたが、この状態が
続けば6回目の妊娠をし
てしまうのではないかと
心配になっています。

ママ、舐めて…

んん…

んん!

んん…

んん…

当然のように中出
しするカズヤに続
いてタツヤが私の
口中に勃起を突っ
込んで来ました。

そしてすぐさま
射精…飲む飲まな
いとか迷う間もな
く精液が直接喉奥
へもの凄い勢いで
流れ込んで来ます

んん…

んん!

んん…

ドドド
ドドド
ドドド

ドドド
ドドド
ドドド

ドドド
ドドド
ドドド

私の膣中と口中に
余韻の精子を満ち
にし切りながら
2人の息子の謎の
ハイタッチです

パチン!

まだお昼だという
のに今日すでに
何度中出しされた
かわかりません。
アフターピルでも
間に合わない…
そんな直感が…



とにかくとりあ
えず昼食です。
朝からほぼ3時
間ぶっ続けで
していたので

カズヤ！
いい加減に私の
部屋着しまい込む
のやめてほしいん
だけど！

やだ！

困るのよ
急なお客さん
来た時とか！

カチャ

カチャ

カチャ

やだ！

私ももうお腹
ペコペコです。
近ごろ食欲旺盛
で困っています

この年で
ミニスカートとか
ホットパンツで
出れないから
やだ！

※清香はミニスカートやホットパ
ンツなどの露出が多い服以外はカズ
ヤによってどこかにしまいでま
れています（エピソード4参照）

隠して
ないし

それと脱がした
服を隠すのも
やめてよ！

ピキピキ

隠したでしょ
だから私こんな格好
でご飯食べてるん
じゃないの！

俺、シャワー
浴びて来る

え？もう
食べないの？

カズヤと一緒に
するのも興奮
するけど...

はあ...

カズヤ！
食べたんなら
早く学校
行きなさい！

でも午後からは
しばらくママを
独り占めだ...！

ママと2人で
するセックス
減ったなあ

ガッ

ハーン
ハーン

あらタツヤ…
カズヤがね、あと一回
イッたら学校行くつ
て言うから…

ちゅう…
ちゅう…

シコ
シコ

カズヤ…おまえ

まだいんのかよ…

タツヤが突然、
「カズヤに甘い！」
と叫びながら駆け
寄って来て、その
勢いのまま私の
オッパイを激しく
揉んで来ました。
え？なに？
カズヤに嫉妬…？
平等に接していた
つもりだった私は
少し驚きました。

キヤ

タツヤ…
どうしたの

ママ！もう

どんだけ

カズヤに

甘いんだよ！

カズヤ！

おまえも

いい加減早く

学校行け！

シコ
シコ

ああ…
めっちゃ
気持ちいい

予想外のタツヤの嫉妬に驚く私をよそに、タツヤは私の口中に勃起を捻じ込むと、あっという間に激しく射精し、ほとんど同時にカズヤも私の手の中で大量の精液をほとばしらせました。

あう！

んん！

んんんんん

ううー！

私は2人の息子の熱い精液を喉に頬に髪に乳房に浴びながら、タツヤの嫉妬に不安を感じていました。

んんんんん

んんんんん



タツヤあ
ちよっとお部屋
掃除するわよ

ある日の午後。
いつもならカズヤが
学校をサボって家に
戻って来てるのですが
その日は珍しく
カズヤがいなくて
なんだか静かです…。









いいわ

してあげるから
勉強がんばるのよ

う...うん



あふ...



んも...

ちゅぽ...



不用心な
こった

あら...?

水戸 宣勝 清香 達也

わあっ...

きゅ...

あー...





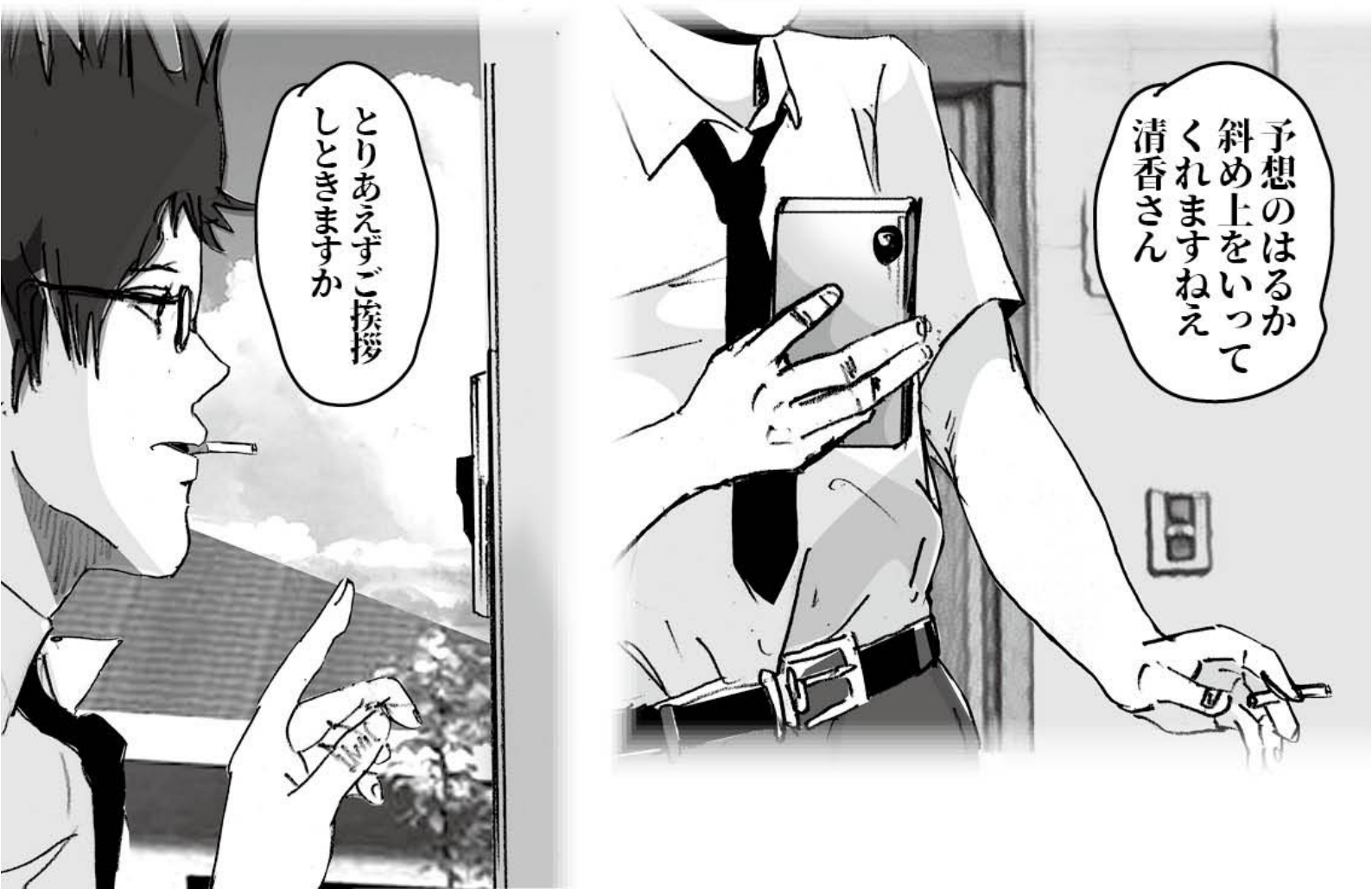
もうお願い
挿れるのは
夜にして！

まだしなく
ちやいけない
事いっぱい
あるの！

はあ
はあ

はあ
はあ







母子相姦の末に
清香が身ごもった
子を五回墮ろした
産婦人科医の男が
清香に接触…!



短編
15 ページ

カズヤのママ辱め動画
コレクションその①
3年前



清香 さやか

ママは
訳あり
過ぎ
episode

ゼロエイト
08

by ラプソディーズ



清香

さやか

ママは
訳あり
過ぎ

episode

ゼロエイト
08

by ラプソディーズ

ただいまあ
清香？

来てるの？
カズヤあ？

もうカズヤ！
早くして！
お母さんたち
帰って来た

カズヤのママ辱め動画
コレクションその①

3年前





買って
ないわ
何も

何？宅配？
アマゾンで何か
買ったママ？

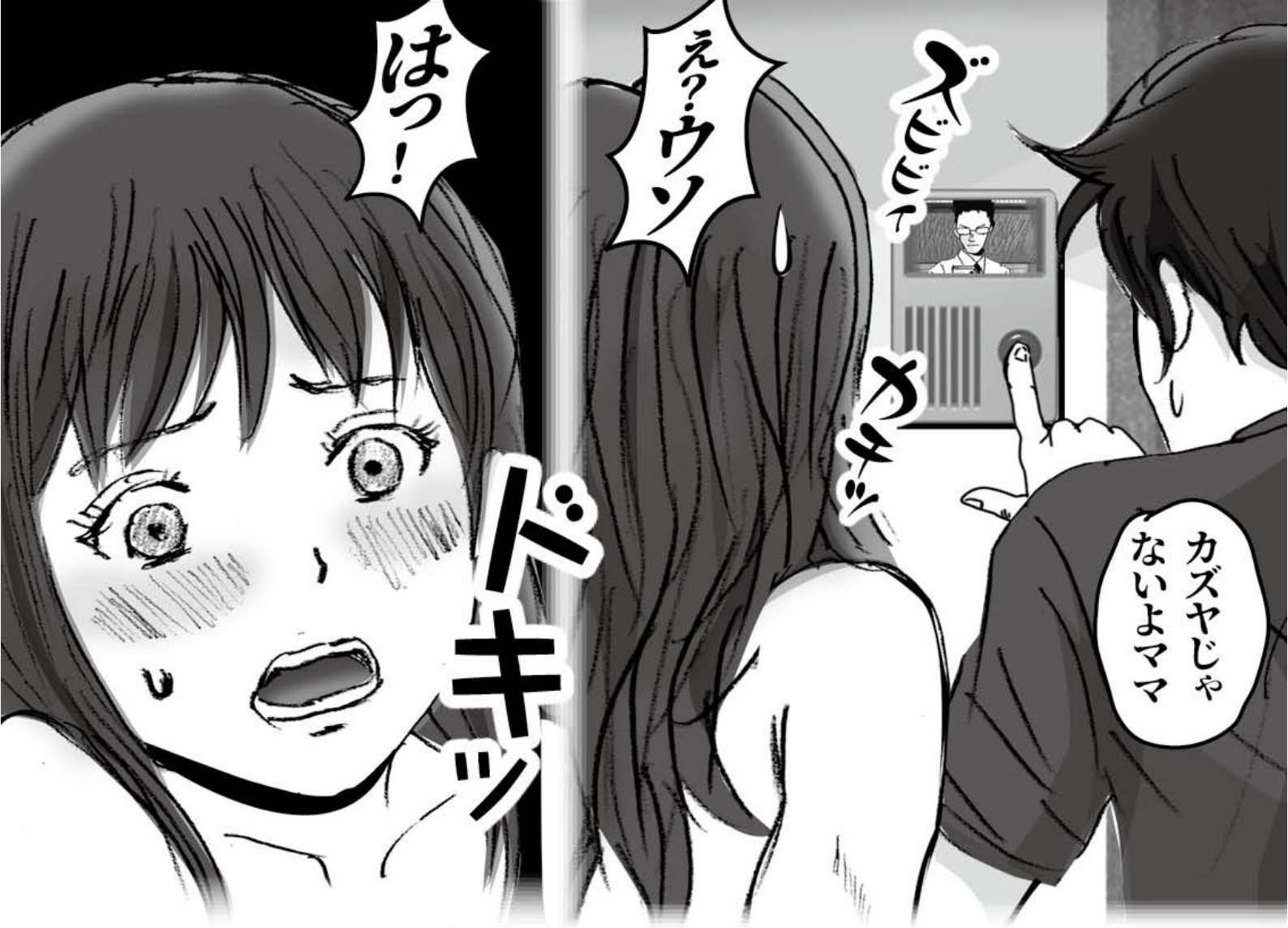
そうだと
しても非常識
すぎるけど

うるさいな
アツたま来た
追っ払って
やる！

待つん
タツヤ！

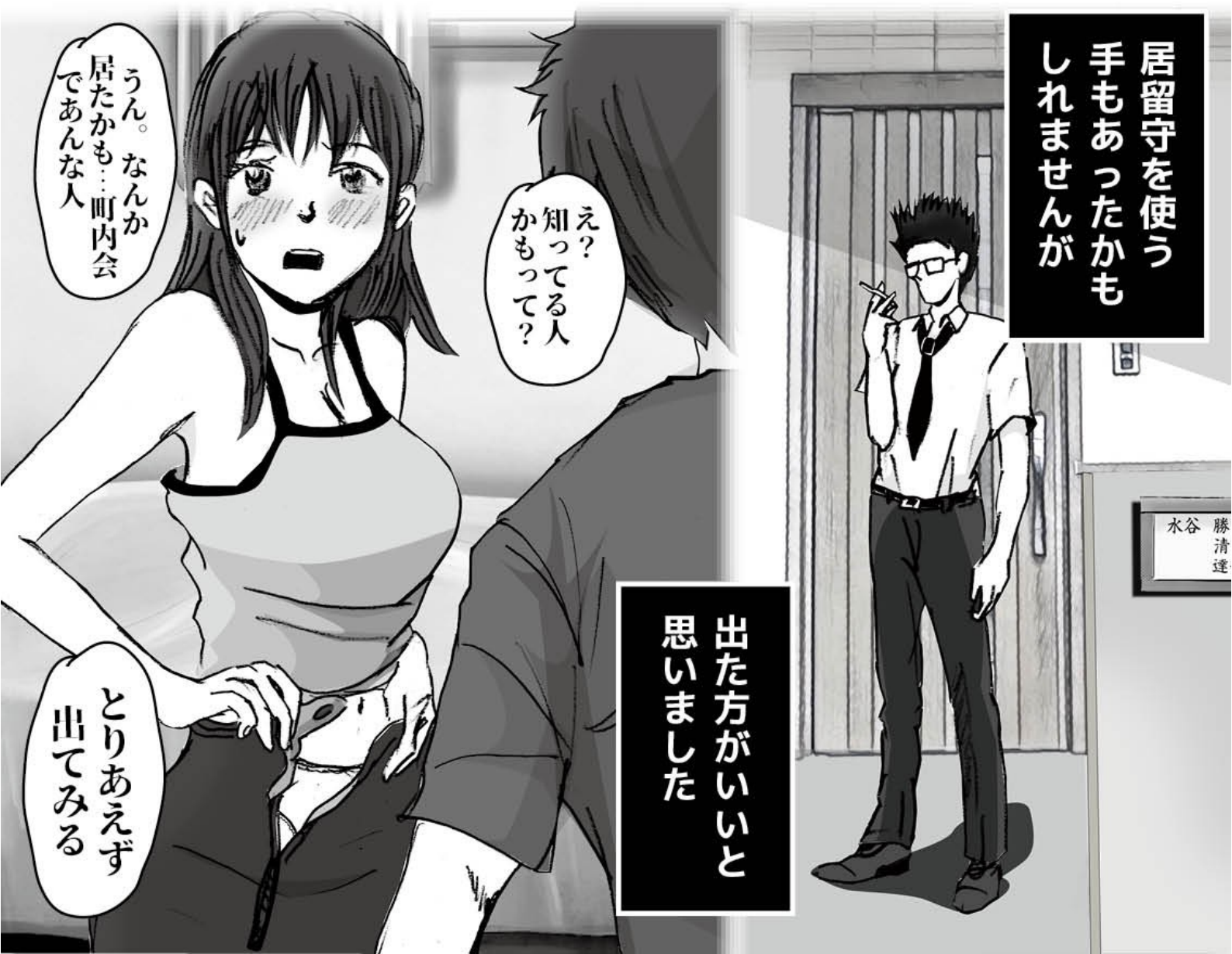
モニター見て！
カズヤがいたずら
してるのかも





私は心臓が止まりそう
になりました。
この個性的な髪型と
冷酷な目つき…忘れる
わけがありません





今日まだ洗濯
してないよね？
だったらカゴの
中にあるって

うん。わかった

タ
ン
タ
ン



タ
ン
タ
ン

えっちよ！
その格好で
出んの？

昨日の
ワンピースの方が
まだいいよ

タ
ン
タ
ン



あの顔…
忘れるわけ
ない



大丈夫まだ
着れる…



なんで来たの？
なんでいきなり？
意味わかんない

ガラ
ガラ
ガラ
ガラ

しかも家まで！
どういこと？

だってあの顔は
間違いなく

私が中絶手術を
受けた婦人科の
先生……!!

スタ

何が目的？
何か知ってるの
かしら……？

スタスタ

いやそんなはずない
知ってるはずない!

開けて……
いいのかな



ガキヤー!

え?







ど、どうして!!
鍵も、持ってるん
ですか…?

あーそこやっぱ
気になっちゃおう?



だって水谷さん
あんた毎年毎年
子ども堕ろしに
来るんだもん

合鍵作る暇なん
ていくらでも
ありますよ
全身麻酔で寝て
るんだからさ

合鍵だけじゃ
ありませんよ!
あんたみたいなの
美人が股広げて
寝てんだよ?

いろいろと
楽しませて
もらいましたよ
あっははは

それにしても
きれいな肌ですねえ
でも今日あなたのその
異常なまでの若さの
秘密がわかりました

若い男の子と不倫
してる女性の肌はねえ
美しいんですよ。新鮮な
精子を体内に摂りこん
でますからねえ

近親相姦はその
究極だ！そりゃあ
若いはずだ！

ねえ久しぶりに
イッパツやらせて
くださいよ

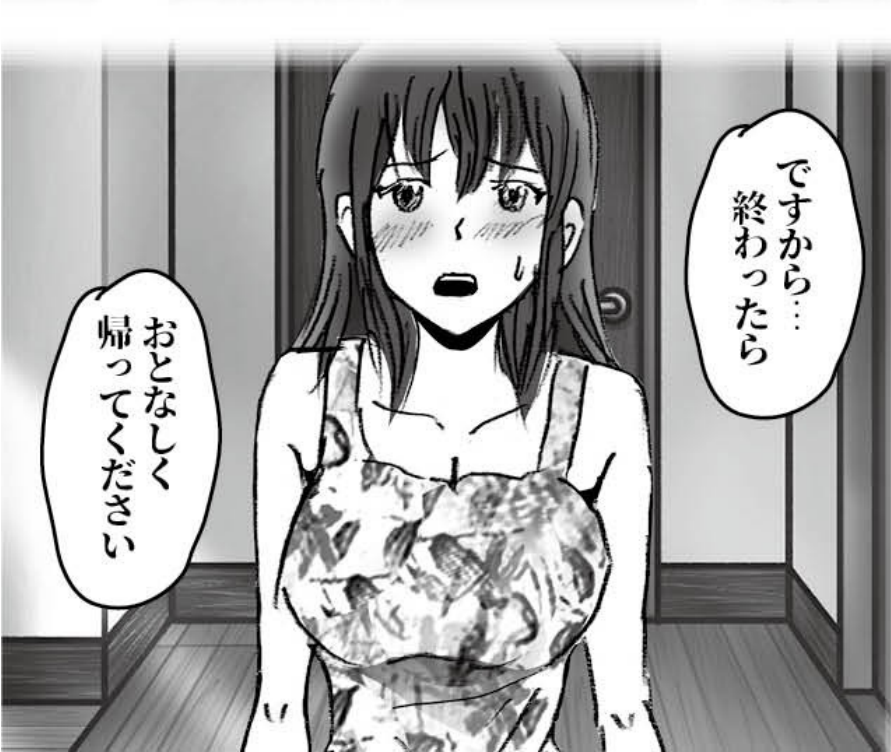
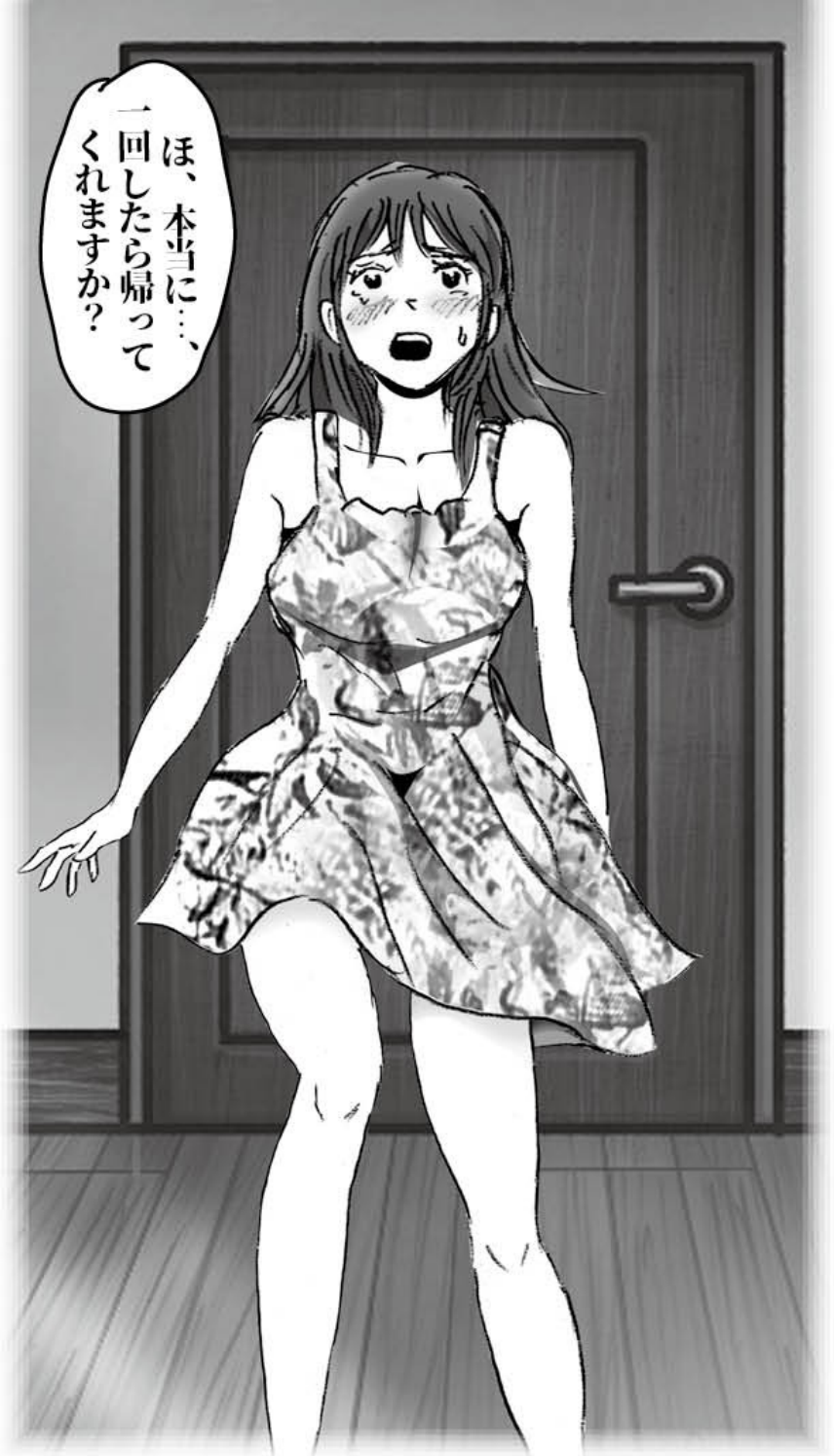
おっ...

息子くんと
現場見ちゃってもう
さっきからギンギン
なんです

あの感じだと
毎日中出しされて
るんでしょ？

おっ...

おっ...



次回予告

